

超臨界流体部会 幹事会・第 31 回部会集会資料兼議事録

(青字が議事録)

(幹事会)

日時：平成 28 年 9 月 6 日 (火) 12:00-13:00

場所：徳島大学 常三島キャンパス

(出席者 30 名)

(部会集会)

日時：平成 28 年 9 月 6 日 (火) 19:00-21:00

場所：ホテル千秋閣

(出席者 48 名)

報告事項

1. 第 15 回サマースクール報告 資料 1
東北大学 渡邊先生より、第 15 回サマースクールに関する報告がなされた。
2. 2016 年度化学工学年鑑について 資料 2
東京工業大学 下山先生より、2016 年度の化学工学年鑑に関する報告がなされた。
3. 秋季大会シンポジウム報告 資料 3
名古屋大学 林先生より、秋季大会シンポジウムに関する報告がなされた。
4. 会員数、会員異動について 資料 4
事務局より、会員数、会員異動について報告がなされた。
5. 共催・協賛事業、関連国際学会について 資料 5
第 57 回高圧討論会 (事務局より)、11th Asian Thermophysical Properties Conference (マレーシア工科大学 辻先生より)、The 3rd International Seminar on Fundamentals and Applications of Chemical Engineering (ISFACHE 2016) (名古屋大学 後藤先生) に関する告知がなされた。

日本大学 児玉先生より、化学工学会福島大会 2016 (3 支部合同大会)の告知がなされた。締切が 9/15 に延長されたことが告知された。

名古屋大学 後藤先生より、次年度、国際会議 SuperGreen が名古屋で、分離技術の国際会議が釜山で開催予定であることの告知がなされた。

6. その他

資料 6

事務局より、メール配信システムの導入について説明がなされた。

名古屋大学 後藤先生より、名古屋大学で3名の教授を公募中であることに関して告知がなされた。

審議事項

1. 次期部会長の選任について

大島部会長より、次期部会長に産業技術総合研究所の古屋様を推薦する旨が提案され、承認された。

2. ニュースレター編集委員について

資料 7

宇都宮大学 佐藤先生より、平成 29 年度からのニュースレター編集委員に名古屋大学 町田先生を推薦する旨が提案され、承認された。

3. 「第 5 回水科学と水資源に関する国際会議」協賛について

資料 8

福岡大学 三島先生より、上記国際会議を本部会の協賛行事とすることが提案され、承認された。

4. その他

補足資料

大島部会長より、部会主催行事の講演謝金等について、補足資料に示すような一定の基準を設けることが提案された。非部会員（招待者）の旅費・宿泊費の部会負担の可能性、部会予算との兼ね合い、他の分科会行事における基準、などについて議論がなされた。今後議論を進め、年会時の幹事会で方針を決定することとなった。

資料1 超臨界流体部会第15回サマースクールに関する報告

「バイオマス有効利用に向けた実用化研究と超臨界流体への期待」

日時：平成28年8月9日（火）～10日（水）

場所：クロスウェーブ船橋

オーガナイザー：東北大学 渡邊賢、竹中工務店 川尻聡、信州大学 長田光正（以下敬称略）

8月9日（火）

「新素材“セルロースナノファイバー”の基本特性と応用事例」

東京大学 齋藤継之

「高圧熱水を用いた未利用資源の有効活用」

東北大学 藤井智幸

「高圧装置の実用化可能性の紹介」

株式会社東洋高圧 野口琢史

「水熱反応と固体触媒の組み合わせによるバイオマス変換」

高知大学 恩田歩武

8月10日（水）

「高温水・高圧二酸化炭素・固体触媒を用いるバイオマス派生物の化学変換」

岩手大学 白井誠之

「バイオマス熱化学的転換反応の化学と速度論」

九州大学 則永行庸

「亜臨界水洗浄による粘土鉱物からのセシウム回収」

東京工業大学 竹下健二

「バイオマスからの直接水素製造」

東北大学 加納純也

参加人数 46名（うち講師8名、協賛会員1名、一般2名、学生8名）

資料2 2016年度化学工学年鑑について

年鑑取りまとめ委員 下山 裕介（東京工業大学）（以下敬称略）

執筆者

1. 超臨界流体全般 下山 裕介（東京工業大学）
2. 基礎物性 町田 洋（名古屋大学）
3. 材料・合成 菅居 高明（東北大学）
- 4-1. バイオマス・天然化合物（抽出・分離） 伊藤 康孝（ダイタン（株））
- 4-2. バイオマス・天然化合物（反応） 井口 昌幸（産業技術総合研究所）
5. エネルギー 大田 昌樹（東北大学）

資料 3 化学工学会第 48 回秋季大会報告

化学工学会第 48 回秋季大会／徳島大学 常三島キャンパス

2016 年 9 月 6 日（火）～8 日（木）

ST-14 「亜臨界・超臨界流体に関する基礎物性研究の新展開」（基礎物性部会との共催）

オーガナイザー 林瑠美子（名古屋大学）・川崎慎一郎（産業技術総合研究所）・岡島いづみ（静岡大学）・鈴木章悟（(株)リコー）・富田大輔（東北大学）

講演数 7 件（招待講演 2 件、展望講演 1 件、学生発表 4 件）

招待講演（敬称略）

「製品化まであと少し!指先にももの超小型粘度センサーの開発」

山本泰之（産総研）

「MD と NMR による超臨界水中のダイナミクス解析」

吉田 健（徳島大学）

展望講演

「高圧水素インフラ構築に向けた水素の熱物性計測と水素物性データベースの応用」

迫田直也（九州大学）

SY-79 「超臨界流体部会シンポジウム」

オーガナイザー 林瑠美子（名古屋大学）・川崎慎一郎（産業技術総合研究所）・岡島いづみ（静岡大学）・鈴木章悟（(株)リコー）

講演数 30 件（招待講演 2 件、展望講演 2 件、依頼講演 1 件、学生発表 21 件）

招待講演（敬称略）

「超臨界二酸化炭素を用いた高選択的固体触媒反応およびシリカ細孔への二酸化炭素吸蔵」

市川 真一郎（三井化学）

「噴霧塗装における塗装面形成過程の観察と VOC 発生状況の可視化」

天谷 賢児（群馬大学）

展望講演

「高圧流体を用いた医薬食品製造におけるエントロピー型溶解度パラメーターの応用」

大田 昌樹（東北大学）

「亜臨界・超臨界水の特徴を利用した有機合成反応の制御」

秋月 信（東京大学）

依頼講演

「亜臨界水処理によるキシロオリゴ糖生産技術の確立」

山川 洋亮（木村化工機）

資料4 会員数、会員異動について

会員数 418名（平成28年9月3日現在）

会員内訳	名誉会員	4名	部会法人会員	3社6名
	部会個人会員	271名	法人賛助会員	2社4名
	個人賛助会員	22名	学生会員	115名

入会

種別	氏名	所属	入会月
部会学生	佐野 恭平	信州大学	2016年4月
個人賛助	樽本 淳	綜研化学株式会社	2016年4月
部会学生	鈴木 秀明	静岡大学	2016年5月
部会学生	立川 大輔	静岡大学	2016年5月
部会学生	熊谷 蓮	日本大学	2016年5月
部会学生	佐藤 佳代子	日本大学	2016年5月
部会学生	菊池 颯仁	日本大学	2016年5月
部会学生	諸山 航平	静岡大学	2016年5月
部会学生	劔持 太陽	静岡大学	2016年5月
部会学生	関 涼佑	九州大学	2016年5月
部会学生	田中 貴大	九州大学	2016年5月
部会学生	星野 友貴	東北大学	2016年6月
部会学生	大嶋 珠礼	東北大学	2016年6月
部会学生	中野 学	大阪府立大学	2016年6月
部会個人	袈岩 正顯	ラサ工業株式会社	2016年6月
部会学生	永山 康太		2016年7月
部会学生	岡部 翔	東北大学	2016年7月
部会学生	高橋 茂則	名古屋大学	2016年7月
部会学生	大澤 宏之	名古屋大学	2016年7月
部会学生	福田 文香	宇都宮大学	2016年7月
部会学生	隈部 佳孝	高知工科大学	2016年7月
部会学生	松本 栄祐	東京大学	2016年7月
部会学生	井上 拓紀	東京大学	2016年7月
部会個人	トマス モーガン・レスリー	横浜国立大学	2016年7月
部会個人	大和 一治	マルボシ酢株式会社	2016年7月
部会学生	萩原 沙樹	東北大学	2016年7月
部会個人	保城 秀樹	株式会社クラレ	2016年8月
部会学生	府金 卓見	東北大学	2016年8月
部会学生	河角 奨太	信州大学	2016年8月

部会個人	榎島 聡	物産フードサイエンス株式会社	2016年8月
部会学生	林 真弓	東北大学	2016年8月
部会学生	高田 依里	森林総合研究所	2016年9月
部会個人	広浜 誠也	Schneider Electric	2016年9月
部会学生	茂垣 貴久	東北大学	2016年9月
部会学生	古川 凌	東北大学	2016年9月
部会学生	佐藤 颯真	東北大学	2016年9月
部会学生	吉野 祐輝	広島大学	2016年9月

退会

種別	氏名	所属	退会月
部会法人会員	小林 勇	日本ベル(株)	2016年2月
部会法人会員	森 健治	日本ベル(株)	2016年2月
個人賛助	浜本 博之	(株)アイテック	2016年2月
部会個人	雨澤 亮介	東北大学	2016年3月
部会学生	菅原 啓	東北大学	2016年3月
部会学生	菅原 稔也	日本大学	2016年3月
部会学生	田多 康裕	九州大学	2016年3月
部会学生	牧 省吾	静岡大学	2016年3月
部会学生	佐藤 綾人	東北大学	2016年3月
部会学生	沼賀 菜々美	東北大学	2016年3月
部会学生	須藤 和樹	東京理科大学	2016年3月
部会学生	柳田 将也	東京理科大学	2016年3月
部会学生	山本 隆裕	静岡大学	2016年3月
部会学生	豊倉 祥太	東京大学	2016年3月
部会学生	中谷 吉孝	静岡大学	2016年3月
部会学生	尾上 英彰	中京大学	2016年3月
部会個人	新田 友茂		2016年3月
部会個人	鈴木 明	東北大学	2016年4月
部会個人	荒 智博	東北大学	2016年6月
部会個人	上野 裕	マルボシ酢株式会社	2016年6月
部会個人	高原 梢江	三菱化学(株)	2016年7月
部会学生	松原 輝明	(株)アスキー、熊本大学	2016年7月
部会学生	出納 有理子	九州工業大学	2016年7月
部会学生	渡邊 陽	名古屋大学	2016年7月
部会個人	千羽 秀平	クリーンメカニカル(株)	2016年8月
部会学生	中村 吏志	信州大学	2016年8月

資料 5 共催・協賛事業、関連国際学会について

(協賛事業)

・第 57 回高圧討論会

主催：日本高圧力学会

日時：平成 28 年 10 月 26 日（水）～ 29 日（土）

会場：筑波大学大学会館（茨城県つくば市天王台 1-1-1）

HP：www.highpressure.jp/new/57forum/

(関連国際学会)

・ 11th Asian Thermophysical Properties Conference

Dates: October 2–6, 2016

Venue: Yokohama, Japan

Conference HP: www.atpc2016.org

・ The 3rd International Seminar on Fundamentals and Applications of Chemical Engineering (ISFACHe 2016)

Dates: November 1–2, 2016

Venue: Surabaya , Indonesia

Conference HP: isfache2016.its.ac.id

資料 6 その他報告事項：メール配信システムの導入について

部会員向けメール告知の充実のため、メール配信システムを導入予定です。（～12月までに移行の予定。）現状では、事務局から部会員全員に一括配信しかできませんが、導入により、各分科会のメンバーにターゲットを絞った配信などが可能になります。有料のシステム（ブレインメール：<http://blaynmail.jp/>）を利用するため、広告は入りません。

資料 7 ニュースレター編集委員について

平成 29 年度から、名古屋大学・町田先生を任期が満了する宇都宮大学・佐藤先生の後任に推薦

超臨界流体部会 幹事会（第 48 回秋季大会時）補足資料

資料 部会主催行事の講演謝金等について

（経緯）

臨時幹事会（サマースクール時）にて、大島部会長より、講演謝金等の現状について説明がなされた。サマースクール、秋季大会、基礎セミナーの講演謝金等について、次回幹事会の議題とすることが提案された。

（講演謝金等の現状）

サマースクール（過去 2 回～）

	講演謝金	参加費	懇親会費	宿泊費	旅費
部会員講師	¥10,000	頂かない	部会負担	本人負担	本人負担
非部会員 講師				部会負担	部会負担

秋季大会シンポジウム（本大会）

	講演謝金	参加費	懇親会費 (全体)	懇親会費 (部会)	宿泊費	旅費
招待講演 講師	なし	本部負担 (免除枠利用)	本部負担 (免除枠利用)	部会負担	本人負担	本人負担
その他 講師	なし	部会負担	部会負担	部会負担	本人負担	本人負担

基礎セミナー（過去 2 回）

	講演謝金	参加費	懇親会費	宿泊費	旅費
講師	¥10,000	頂かない	部会負担	(必要な場合 部会負担)	部会負担